

スタディ・ツアー



心と心で

大塚中 竹内 愛

私はこのスタディツアーを通して本当に「心と心の交流」ができたと思います。ホームステイ先では、ホストファミリーの人たちが家族のように温かく接してくれました。時には言葉が伝わらず、言葉の壁の大きさを改めて痛感することもありました。でも、言葉は伝わらなくても、自分の気持ちを顔で表現して、笑い合い、悲しみや驚きを共有することで、心と心で会話をすることができました。少しの間でしたが、心を通わせ、言葉の壁を乗り越えた私たちは、本当の仲間になったんだと思います。

伝えることの難しさ

西浦中 田辺 敦基

5日間のホームステイをさせてもらい、成長したこと、学んだことがたくさんあったと思います。コミュニケーション能力を少しでも高めたいという目標で、初日から多くの人に話しかけました。英語で質問されて、意味がわからない時もありましたが、ほとんどが単語を組み合わせて、身振り手振りで伝えることができました。このとき、伝えることの難しさを学んだのです。今回学んだことを日ごろの生活や学校で生かしていきたいです。

Self dependent

三谷中 田中 日奈子

「自分の視野を広げる」それが私の目標でした。ブラックバーン校では、おやつの時間があったり、席が自由だったり、日本の学校とは違うところがたくさんありました。そのことがすごく新鮮に感じ、驚きの連続でした。それだけでも視野が広がりましたが、さらに広げてくれたもの、それは、「自分次第」という言葉です。自分次第で笑い合え、言葉の壁をも乗り越えられる。これからも視野を広げるチャンスを積極的につかみにいきたいです。

心が通じ合った5日間

中部中 鈴木 諒

僕が一番心に残ったのは、ホストファミリーとの生活です。ホストファミリーとの生活は5日間だけだったけど、とても充実した生活ができました。言葉は通じにくかったけど、心が通じ合うことができました。やっぱり心が通じ合うことは、とても大切だと実感しました。この経験を生かし、常にみんなと心が通じ合えるようにがんばりたいと思います。

My wonderful experience

西浦中 尾崎 光紗

私はホームステイをして、コミュニケーションの大切さを学びました。不安でいっぱいだったけど、ホームステイ先の子と笑顔で話すことにより、私の返事にうれしそうな反応をしてくれるようになりました。5日間しかないホームステイでしたが、コミュニケーションをとることにより、英語も少しずつ聞き取れるようになりました。とてもいい経験ができたと思います。

Very Friendlyなオーストラリア人

形原中 星野 竜摩

オーストラリアの人たちは、フレンドリーでした。初めて会ったのにもかかわらず、温かくしてくれました。文になっていない英語を使っても話を真剣に聞いてくれました。ホームステイ先でもちょっとしたことから話がはずみ、楽しい会話ができました。学校訪問の初日は緊張したけど、日本語で自己紹介をしてくれてとてもうれしかったです。この経験を生かし、外国の人が日本に来たとき、優しくしてあげたいです。

礼儀正しいJapaneseと人柄のよいAustralia

塩津中 小田 祥子

4泊5日のホームステイでは、ホストファミリーの子とふれあい、文化の違いを学ぶことができました。一番驚いたのは、ブラックバーン校での昼食です。なぜかという、ブラックバーン校の生徒は、昼食を歩きながら食べるのです。でも、会話で聞き取れないことを聞き返すと、すごくゆっくりと話してくれたりもしました。文化の違いを学ぶと同時にオーストラリアの人々の心の温かさも感じました。

学校教育課 ☎66・1165